

一步前進

～落ち着いた雰囲気の中に活気のある学校をめざして～
3つの『あ』…「あいさつ・あきらめない・ありがとう」…をベースに

心を一つに 一人一人が全力で 限界突破!!



気温もさほど高くなく、空も曇ったり晴れたりと好天に恵まれた今年の玉名町小学校運動会。途中、西の空には虹も架かっていたそうで、子どもたちの頑張りを天も応援してくれていたのではないかと思います。

運動会のスローガンは『心を一つに 一人一人が全力で 限界突破』。練習の時から全員で意識をし、取り組んできましたが、本番でも、開会式から閉会式後の解団式まで、練習通りの『全力』の姿、『心を一つに』した姿を随所に見せてくれました。観覧されていた地域の方や保護者の方からも「天気もよくて、よか運動会でしたね」「小学校最後の運動会。子どもたちの頑張りと成長に感動しました」などと、たくさんの褒め言葉をいただきました。ありがたいです。「全力」で「一生懸命」に取り組む姿は、やっぱり、人の心を動かします。

『心を一つに 一人一人が全力で 限界突破』のスローガンどおりの、すばらしい運動会を創り上げてくれた子どもたち、先生方、そしてそれを支えていただいた保護者の皆様、地域の方々に感謝申し上げます。最高の運動会をありがとうございました。運動会の頑張りを、これからの学校生活につなげていきたいと思っています。今後も、よろしくをお願いします。



運動会後も、頑張っています!!

運動会後も、芸術鑑賞教室だったり音楽鑑賞教室だったり玉名市陸上記録会(5, 6年生が出場)だったり生活科・社会科見学旅

行だったり玉名市音楽会(4年生が出場)だったり修学旅行だったり、この11月は、行事が目白押しです。各行事に向けては、学年・学級で充実した取組がなされており、まさに『充実の秋』となっています。

そんな中での、子どもたちの頑張りをいくつか紹介します。まずは、先述しました玉名市陸上記録会において、6年生の阿部祐大くんが、100m走で12秒9という、これまでの記録(平成30年)を0秒1上回る新記録を樹立しました。



また、4年生の山口悟くんが「心の輪を広げる体験作文」コンクールで熊本県の代表に選ばれたほか、同じく4年生の江口倫平くんが「ごはん・お米とわたし」作文コンクールで熊本県知事賞を受賞するなど、嬉しい知らせが届いています。



子どもたちは無限の可能性を秘めていますので、これからも、何事にも積極的にチャレンジしてってほしいと思います。頑張れ!玉名町小の子どもたち!

校長室から

アメリカ大リーグ(MLB)のチャンピオンチームを決定するワールドシリーズが行われ、日本人3選手が所属するドジャースが、4勝3敗でブルージェイズを下し、見事、2連覇を果たしました。

大谷、山本、佐々木の活躍も勿論すごかったのですが、最終的に勝敗を分けたのは『運』だったのかなと思いました。第6戦でのレフトフライ⇒ダブルプレーの場面、第7戦でのセカンドゴロ⇒ホームフォースアウトの場面、レフト後方への大飛球を交錯しながらセンターがキャッチした場面、最後のショートゴロダブルプレーの場面などなど、紙一重のプレーが続く中、『運』がドジャースに味方していたような気がします。

10月の学校だよりで書かせていただいた、大谷翔平選手が目標の一つに掲げている『運』というのは、やはりあるんだと、改めて感じたところです。

『運』をつかむためにも、「笑顔で過ごすこと」や「気持ちのいいあいさつを交わすこと」、「ちよつとした良い行動(目の前のゴミを拾う・トイレのスリッパを並べる…などなど)を続けること」など、小さなことを、これから毎日積み重ねていきましょう。そして、どんどん『運』

を味方につけていきましょう!!

